

指定年月日・番号	昭和43年10月22日 第134号
告示年月日・番号	昭和43年12月20日 兵庫県第1304号

承諾書

この図面記載のとおり道路の位置の指定・変更・廃止を承諾します。

昭和 年 月 日

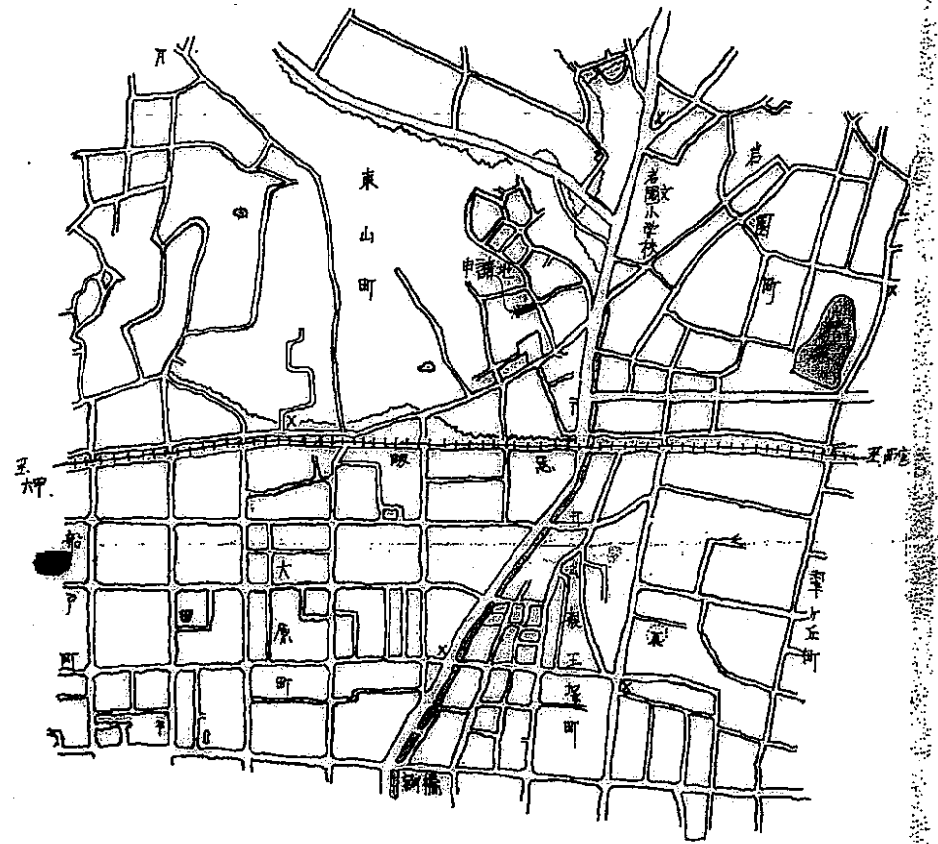
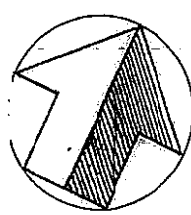
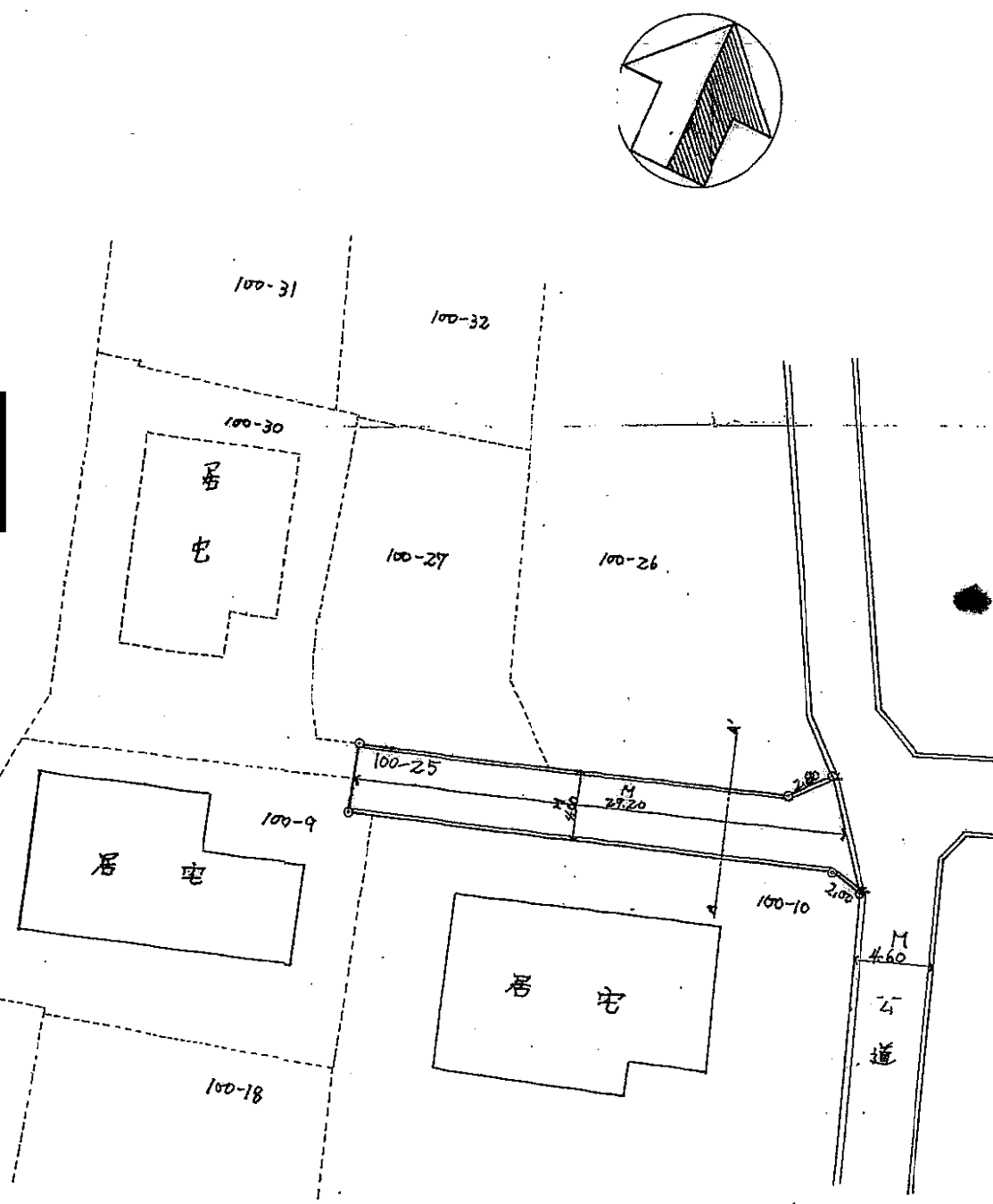
(申請者) [Redacted] 殿

道路の幅員 4.00 M 道路の延長 29.20 M 道路の面積 119.04 M²

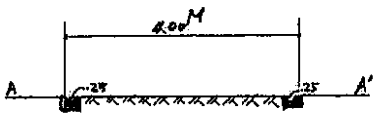
工事着手日 昭和43年9月22日 工事完了日 昭和43年9月30日

道路管理者住所氏名 [Redacted] 電話 番

道路となる土地の地名地番	地目	権利の種類	住所	氏名	印
神戸市東山町100-25	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
神戸市東山町100-9	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]



見取図 $S=1/8000$



断面図 $S=1/100$

- 凡例
- 方位 → 既存道路及び既指定道路 (年月日・番号記入)
 - 申請する道路の位置 (朱書) 今後予定する道路
 - 標識の位置 ⊕ 地番界
 - 下水・側溝等 敷地界
 - 市町村界
 - 既存建築物 (用途を記入)
 - 予定建築物 (用途を記入)

- 〔注意〕
- 承諾書の「権利の種類」欄は、土地又はその土地内の建築物若しくは工作物について該当する権利（所有権借地権等）をそれぞれ記入すること。
 - 図面にも地番号権利の種類及び氏名を記入すること。
 - 附近見取図・道路図及び標識断面図を記載し、方位は一致させること。
 - 延長は、幅員別に記入すること。
 - 本用紙のみで記入できない場合は、同質、同形の用紙を使用し、該当する部分において権利を有する者及び図面作成者の印で本用紙と割印して追加すること。
 - 申請書（正・副）には本用紙（追加紙を含む）のコピーを添付し、本用紙は別に（同時に）提出すること。